



京都大学 Executive Readership Program

京都大学大学院山口栄一教授の提唱によるエグゼクティブ・リーダーシップ教育。自然科学、社会科学の境界線をなくして、それぞれの分野の先端をいく教授から、ものごとの考え方を学ぶプログラム。

これを通じて、米国に比し遅れ感のある社会科学分野のものごとの考え方も強化しようという試み。

2月24日、東京からの参加希望者に対する説明会が有楽町電気ビルで開催された。

財団から石坂代表理事、麻植事務局長が参加、質疑、意見交換が行われた。

同大学院総合生存学館「思修館」の特別プログラムとして半期毎に12回の講義と討議が各土曜日に行う予定。

長期視点からの教育改革を注視する未来を創る財団としても、京大の改革と合わせて、高い関心をもつテーマです。

